

まえがき

このたびは、ビシャモンのリフターBXレベラーをお買い上げいただきまして有難うございます。ご使用になる前に必ずこの取扱説明書を熟読いただき、十分に納得になった上でご使用ください。なお、この取扱説明書は大切に保管していただき、万一紛失した場合には速やかに販売会社にご請求ください。また、製品に貼り付けてある警告ラベル等が剥がれた場合にも販売会社にご請求ください。

<ご注意>

この取扱説明書では、お守りいただかないと重大な人身事故につながるおそれのある注意事項は「警告」という見出しの下に掲げてあります。また、お守りいただかないと傷害を負う可能性および物的な損害の発生が想定される注意事項は「注意」という見出しの下に掲げてあります。

<使用環境について>

使用場所・・・屋内
周囲温度・・・0～40℃ 結露や凍結のないこと
湿度・・・35～85%
雰囲気・・・可燃性ガス・腐食性ガス・蒸気・
粉塵のないこと

目 次

1. 使用上の注意・・・・・・・・・・1	5. 始業点検・・・・・・・・・・3	9. 廃棄・・・・・・・・・・9
2. 各部の名称・・・・・・・・・・2	6. 操作方法・・・・・・・・・・3	10. 商品保証規定・・・・・・・・・・10
3. 梱包リスト・・・・・・・・・・2	7. 保守点検・・・・・・・・・・8	11. アフターサービスについて・・11
4. 目的・・・・・・・・・・2	8. 標準本体仕様諸元・・・・・9	

1 使用上の注意

⚠ 警告

下記の注意事項に違反すると重大な人身事故につながりますので必ず守ってください。

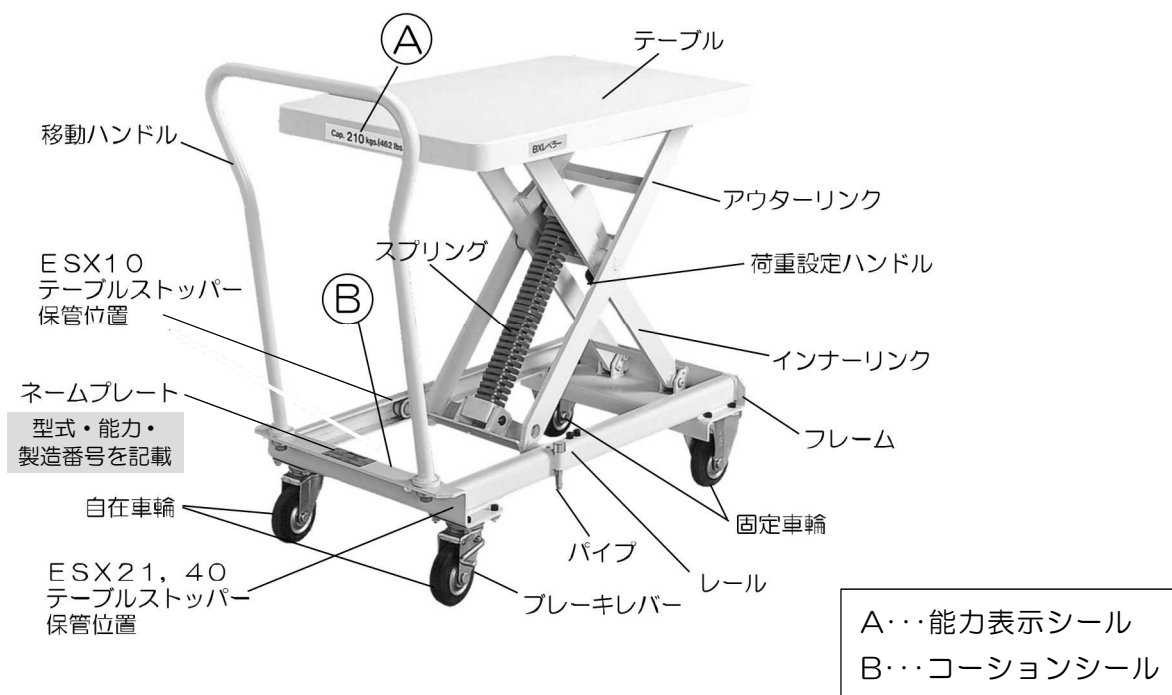
		
荷物をスライドさせてテーブルの端から降ろさないこと。テーブルが急にはね上がり危険です。	点検メンテナンス時にはテーブル上の荷物を全て除去しテーブルストッパーをレールに必ず差し込んで作業すること。	テーブルを拡大したり大きな鉄板、コンベアーを取り付けしないでください。偏荷重によるリフターの破損や転倒から事故が発生する可能性があります。
		
傾斜地で使用しないこと。動きを止められなくなります。	テーブルの上に人を乗せないこと。	テーブル、リンク機構、その他動く部分に手足を入れないでください。巻き込まれて怪我をします。

⚠ 注意

◎取扱説明書をよく読んで理解してからご使用ください。

- 能力以上の荷重を載せないでください。オーバー荷重は本機に損傷を与えます。
- 本機を移動する前や移動中には、前後に人や物がないことを確認してください。
- 本機に荷物を積んだまま急発進、急旋回しないでください。
- テーブルに荷物を移載する場合にはブレーキを掛けて本機を固定してください。
- 安定性が悪かったり、しっかりと固定されていない荷物には使用しないでください。
- テーブル面上には荷重を均等に配分してください。テーブルの一点に荷重をかけたり極端に偏った荷重をかけるのはやめてください。
- 本機を改造しないでください。
- 本機を本来の目的以外に使用しないでください。
- 常に荷物の状態に注意し、荷物が不安定な状態になった時には移動をやめて荷物を整えてください。
(偏荷重とは局部的な集中荷重やテーブルの端への偏った荷重をいいます)

2 各部の名称



3 梱包リスト

下記が梱包リストとなります。
注文時に相違がありましたら、お手数ですが販売店までお問い合わせください。

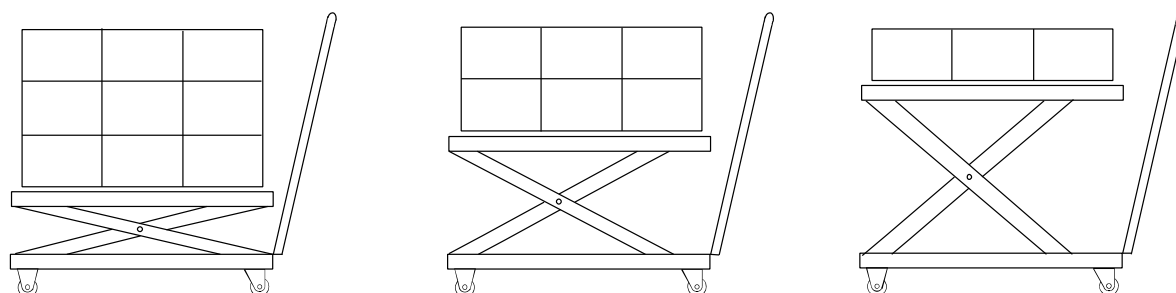
内容物	数量	有無
本体	1	
取扱説明書	1	
ローラストッパー (ピン)	1	
補助ハンドル	1	

※本体フレームに取付け出荷

※ESX60のみ

4 目的

BXレベラーは、コイル状スプリングで荷物を支え、荷物の重さによってテーブル高さを変化させるレベラーです。積み上げたい荷物の重量に荷重設定すれば、積み降ろし作業中の荷物の高さをほぼ一定に保つことができ、無理な作業姿勢をとらずに楽に作業できます。



5 始業点検

点検は本機を安全にご使用いただくため、また不具合箇所を早期に発見するために大きな役割を果たします。作業を始める前に必ず下記の点検をしてください。

⚠ 注意

異常と思われる箇所が発見された場合は、異常箇所の修理を完全に行うまでリフトの使用を禁止してください。そのままお使いになるとリフトの破損および事故につながる危険性があります。修理は販売会社を通じて依頼してください。

毎日作業前に実施してください。

1. 外観上で傷、曲がり、亀裂などはないか。
2. ブレーキの効きは良好か。
3. 車輪はスムーズに回転するか。

6 操作方法

⚠ 警告

- * テーブルの上に人を乗せないこと。転落して怪我をします。
- * 作業中にリンク機構の中に手足を入れないこと。挟まれて怪我をします。

⚠ 注意

最大能力を超える荷物を載せないでください。
最大能力 ESX05 : 50kg ESX08 : 80kg ESX10(L) : 100kg
 ESX21(L) : 210kg ESX40 : 400kg ESX60 : 600kg

⚠ 注意

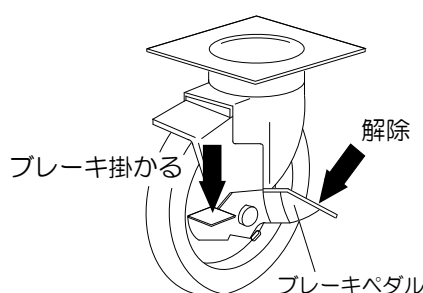
常に荷物の状態に注意し、不安定な状態になった時には移動や作業を中止して荷物を整えてください。

6-1 ブレーキの使用

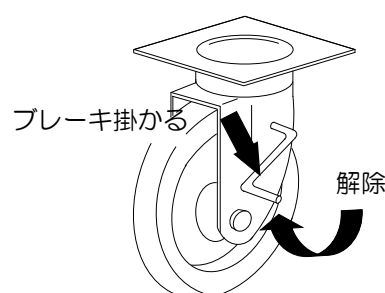
⚠ 注意

移動時以外は必ずブレーキをかけること。不意に移動して事故につながる可能性があります。

BXレバーはブレーキ付き自在車輪が一箇所（ハンドル右側の根元）に取り付けてあります。次のように操作してください。



【ESX05/08/10】



【ESX10L/21/21L/40/60】

6-2 移動

⚠ 警告

- * 傾斜地での走行および停止はしないでください。動きを止められなくなったり、転倒することがあります。
- * 過度に高積みした荷物や不安定な荷物を運搬しないこと。荷崩れのおそれがあります。

⚠ 注意

テーブルの一点に荷重をかけたり、テーブル先端や片方に偏った荷重をかけないでください。荷崩れしたり故障の原因になります。

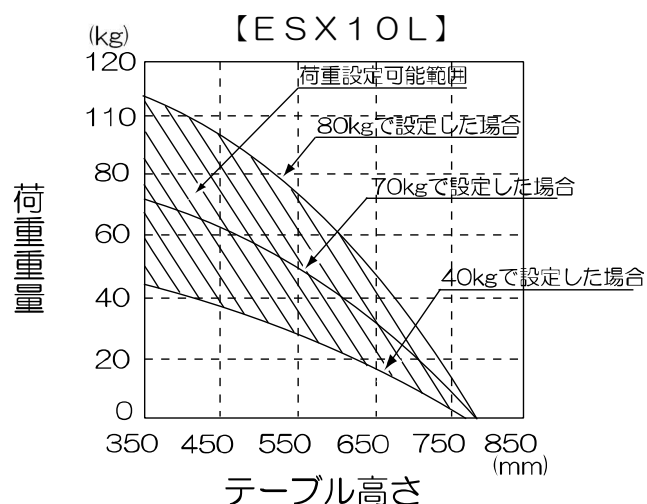
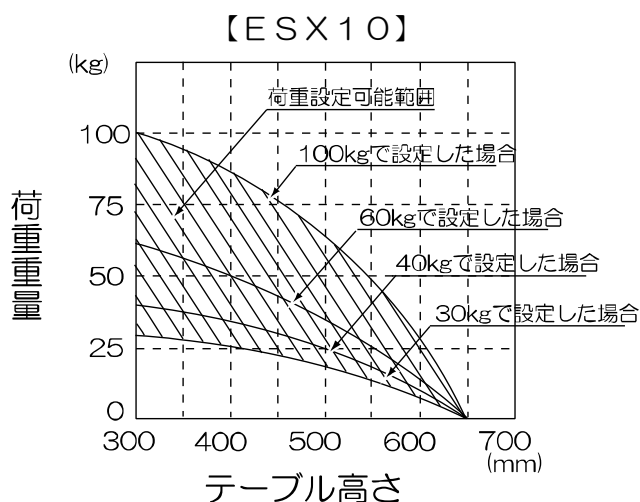
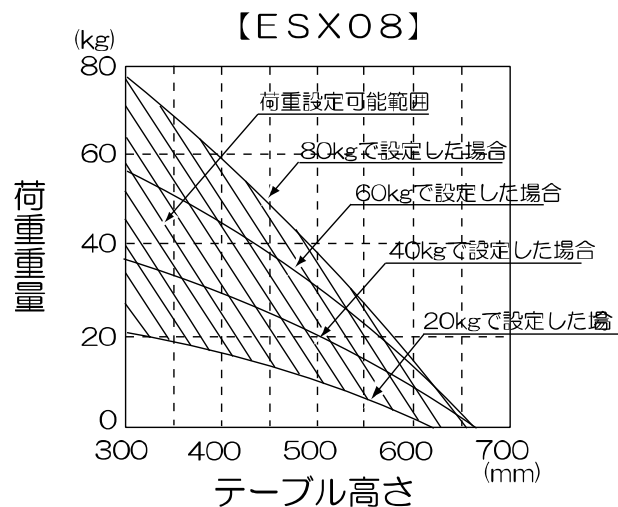
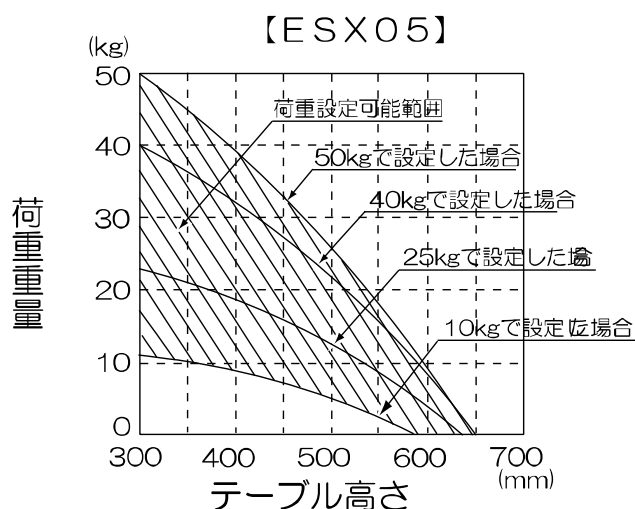
1. テーブル上に荷物が載っている場合、移動時の振動で荷崩れしないように対策してください。
2. 移動ハンドルを両手でしっかり握り、ブレーキを解除してください。
3. リフター周辺の安全や荷崩れなどに気を配りながら慎重に移動させてください。
4. 目的地まで移動したら停止してブレーキをかけてください。

6-3 レバラー使用方法

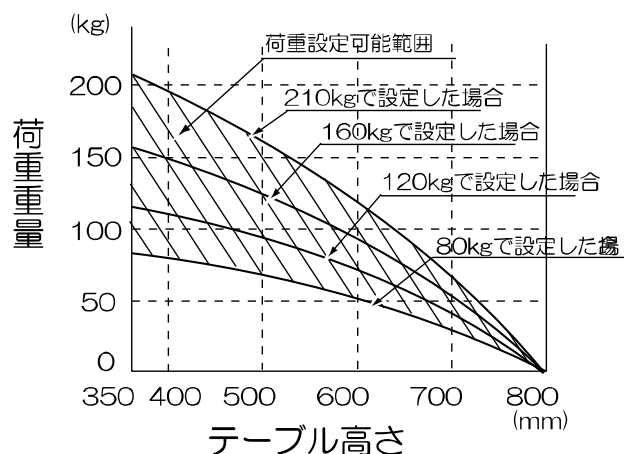
BXレバラーは、荷重によりスプリングの設定が必要です。
次の事柄を理解して最適な状態で使用してください。

荷重 — 高さグラフ

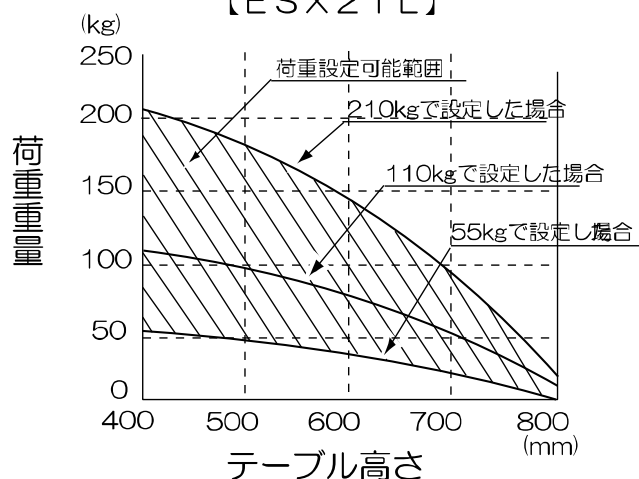
スプリングの荷重設定別に荷重と高さの関係をグラフで示しています。



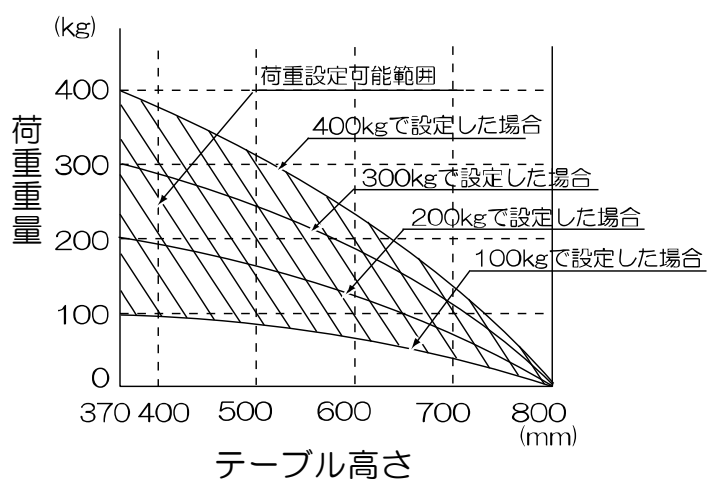
【ESX21】



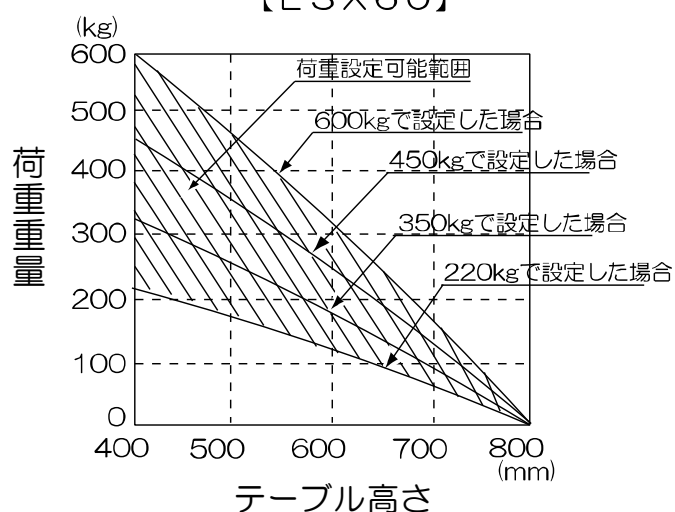
【ESX21L】



【ESX40】



【ESX60】

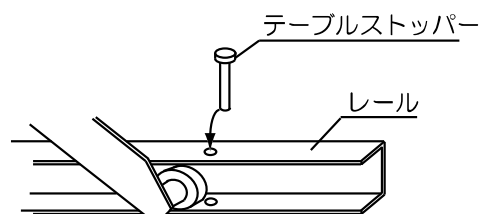


6-4 荷重設定方法

⚠ 警告

荷重設定時にはテーブル上の荷物を全て除去し、必ずテーブルストッパーをレールに差し込んでから作業してください。

- ① テーブル上の荷物を全て除去してください。
- ② テーブルストッパーをレールに差し込んでください。
- ③ 荷重設定ハンドルを回転させ、設定目盛りの矢印を荷物の総重量に合わせてください。
※荷重設定ハンドルについては次ページを参照してください。
- ④ 荷重の設定が完了しましたらB×レベラーを使用してください。

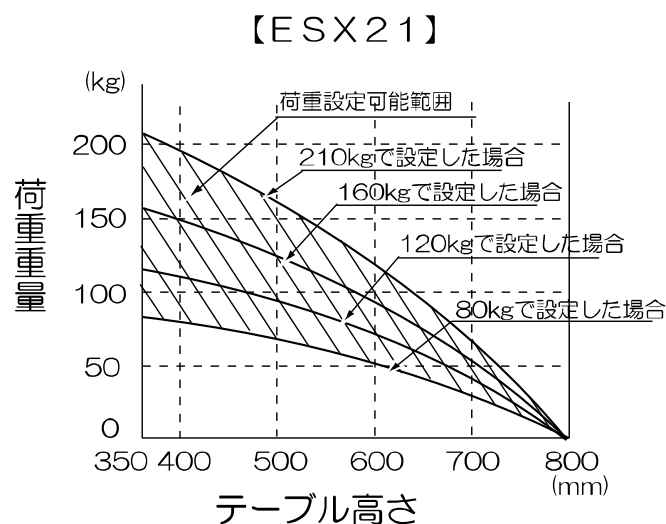


<荷物の総重量が分からない場合>

P4、P5 の「荷重-高さグラフ」を用いて、下記のように求めることができます。

(例) ESX21 を使用する場合

- ① テーブル上の荷物を全て除去してください。
- ② テーブルストッパーをレールに差し込んでください。
- ③ 設定ハンドルを回転させて荷重設定最大値（ESX21 は 210kg）に矢印を合わせます。



- ④ テーブルストッパーを保管位置に戻してください。
- ⑤ 最大重量時の荷重をゆっくりテーブル上方からテーブルに載せてください。
- ⑥ 床からテーブル上面の高さを計測してください。
- ⑦ この高さが 550mm だったとします。550mm のところから垂線を引き、210kg のグラフとの交点から横線を引き、荷重目盛りを読みます。
この場合、約 125kg であることが分かります。
- ⑧ 荷重設定方法に従って調整してください。

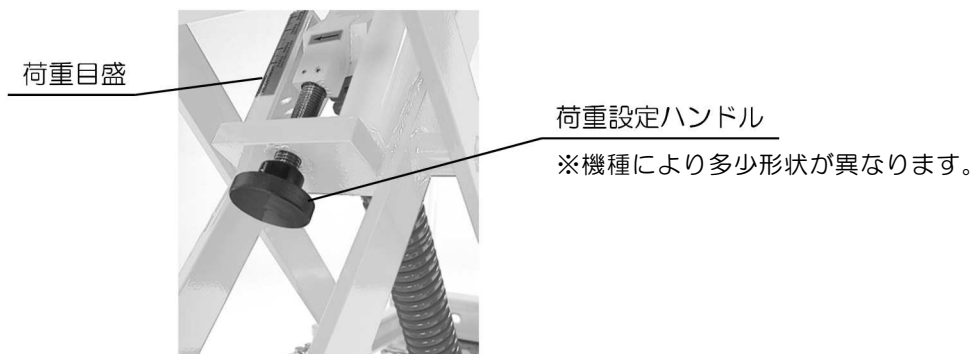
荷重設定目盛りはあくまで目安です。

実際にご使用いただいて高さに不都合を感じられる場合は、再度荷重設定方法に従い、荷重設定ハンドルにて微調整してください。

※設定ハンドルについては次ページを参照してください。

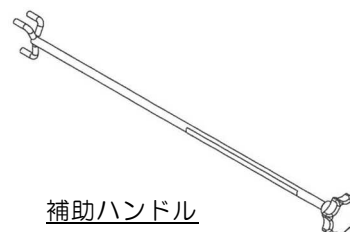
荷重設定ハンドルについて（ESX60 以外）

荷重設定ハンドルを右（時計回り）に回すと設定値は増えます。左（反時計回り）に回すと設定値は減ります。矢印が示している値が設定荷重です。各機種の荷重設定範囲内で任意の値に調整できます。

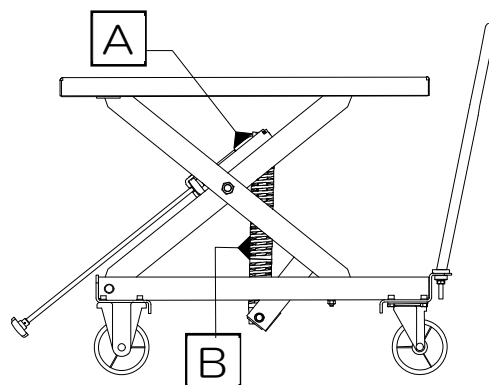


荷重設定ハンドルについて（ESX60）

ESX60 には荷重設定用の補助ハンドルが付いています。
荷重設定の際は必ず補助ハンドルを使用してください。



- ① 荷重目盛の貼られている面（図中 A）と強力ばね（図中 B）の角度が直角になるようにテーブル上に荷重を載せてください。その状態から高荷重側に設定する場合は積載荷重を一割軽く、低荷重側に設定する場合は一割重くすると、ハンドル調整が容易になります*。



- ② 補助ハンドルを荷重設定ハンドルに挿入します。
右（時計回り）に回すと設定値は増え、左（反時計回り）に回すと設定値は減ります。
- ③ 調整中に荷重設定ハンドルが重くなった場合は、前記の要領で積載荷重を再調整してください。

※400kg で A-B が直角であれば、高荷重に設定する場合は 360kg で行い、低荷重に設定する場合は 440kg で行ってください。

⚠ 注意

荷重積載時は、テーブルの下に体を入れないようにして、調整には必ず補助ハンドルを使用してください。

6-5 レベラーの使用

⚠ 警告

一度に多くの荷物を積み下ろしたり、勢いよくテーブル上に荷物を載せないでください。テーブル高さが急激に変化し、荷物やテーブルにより怪我をします。

⚠ 注意

- * 最大能力を超える荷物を載せないでください。
- * テーブルの荷物に偏りのないように荷物の積み降ろしをしてください。偏りがあるとテーブルが傾くことがあります。

7 保守点検

必ず定期的にメンテナンスを行ってください。

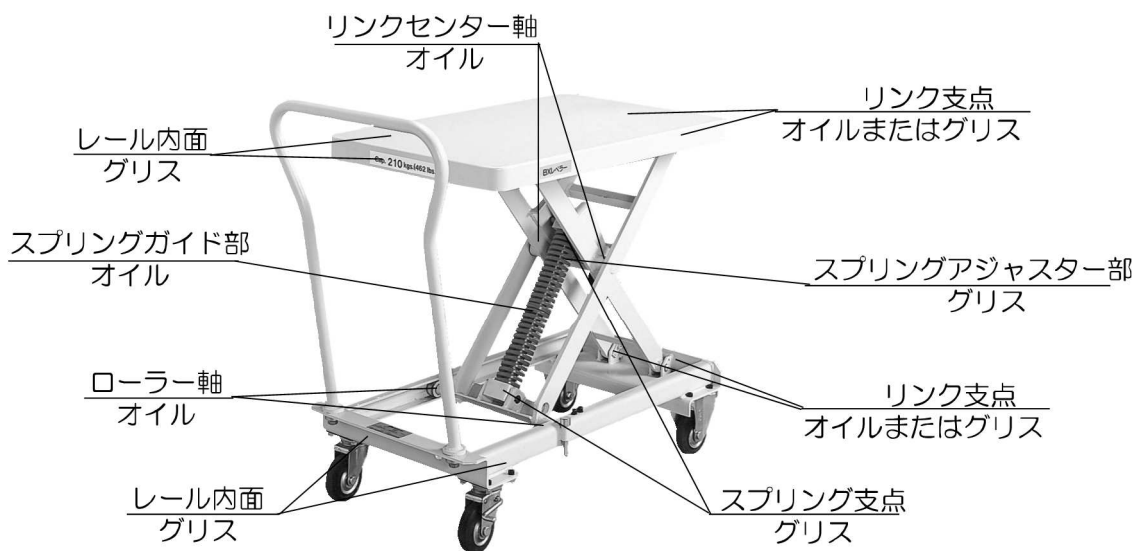
⚠ 警告

点検やメンテナンス時にはテーブル上の荷物を全て除去し、必ずテーブルストッパーをレールに差し込んでください。

1. 外観上の破損・ゆがみの有無。
2. 取付ボルト・ナット類の欠落、ゆるみ。
3. 車輪の摩耗・回転状態。
4. 各指示箇所への給脂

<給脂箇所>

最低1ヶ月に一度、または随時油が切れる前に必ず給脂してください。



オイル：潤滑油（粘度68以上）

グリス：潤滑油（NO.2）

⚠ 注意

<グリスニップルについて>

グリスガンではグリスが入らない場合があります。

エアーもしくは電動のグリス用ルブリケーターをお使いください。

8

標準本体仕様諸元

仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

型式	最大積載能力 (kg)	テーブル寸法 幅×長さ(mm)	テーブル高さ (mm)	ハンドル高さ (mm)	全幅 (mm)	全長 (mm)	車輪 直径×幅 (mm)	自在車輪	自重 (約 kg)	ハカセル (オプション)
ESX05	10~50	450×700	262~659	798	450	836	100×25 (ゴム)	後輪	36	○ (3面)
ESX08	20~80		262~650							
ESX10	30~100		262~659							
ESX10L	40~100	500×813	352~787	898	500	998	100×32 (ゴム)		66	○
ESX21	80~210		352~772							
ESX21L	55~210	518×1,010	374~803	941	559	1,191	125×38 (ウレタン)		110	
ESX40	100~400		374~794							
ESX60	220~600		393~813	961			150×38 (ウレタン)		115	

※荷重設定範囲の重量にセットした場合、設定重量を載せるとテーブルが最下降位置まで下降します。

9

廃棄

本製品の廃棄については、鉄鋼材・非鉄材・樹脂材・作動油等に分別してください。

作動油の処理方法については法令で義務付けられています。

法令に従い適正に処理してください。

ご不明の場合は販売会社へ相談のうえ処理してください。

保証規定

取扱説明書、本体注意シール等の注意書きに従って正常な使用状態で保証期間内（納入後3ヶ月以内）に故障した場合は、弊社の責任において無償にて欠陥部品の手直し、修理、取り替え、交換部品の送付をいたします。ただし、二次的に発生する損失の保証および、次の場合に該当する故障は保証いたしておりません。

- （１）使用上の誤り、保守点検、保管等の義務を怠ったために発生した故障および損傷。
- （２）商品の作動機構に悪影響を及ぼす変更（改造）を加え、それが原因で発生した故障および損傷。
- （３）消耗品が損傷し取り替えを要する場合。
- （４）火災、地震、風水害、その他天災地変等、外部に要因がある故障および損傷。
- （５）指定された純正部品を使用されなかったことに起因する場合。
- （６）日本国外で使用される場合。
- （７）保証請求手続きが不備の場合。（例：型式および機体番号の連絡がない場合 etc.）
- （８）設置に原因がある故障および損傷。
- （９）弊社販売会社および弊社以外で行われた修理。
- （１０）酷使・過失または事故によって生じたと認められる故障。

なお、本製品およびその付属品に使用されているゴム部品等のあらゆる自然消耗する部品、ならびに消耗品については保証の適用は除外させていただきます。

このリフトは屋外設置及び耐水仕様になっておりませんので、錆・腐食・漏電等の水による故障は保証致しておりません。

保証請求方法

上記規定に基づき本製品の保証請求を行う場合は、お買い上げいただいた販売会社までご連絡ください。販売会社において必要な手続きを実施いたします。

なお、保証の可否は勝手ながら弊社において判断させていただきますのでご了承ください。

調子が悪い時	まずこの取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
それでも調子が悪い時	商品保証規定に従い修理いたしますので、お買い上げいただいた販売会社へ修理を依頼してください。
保証期間内の修理について	保証期間は納入後3ヶ月以内です。商品保証規定の記載内容に基づいて修理いたします。
保証期間後の修理について	お買い上げいただいた販売会社へご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
補修用性能部品の保有期間	本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後10年間です。 (性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です)

アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点は、お買い上げいただいた販売会社へお問い合わせください。お問い合わせいただく際には、次のことをお知らせください。

型式・機体番号・購入年月日・故障状況（できるだけ詳しく）

上記事項を下表に記録しておくこと、お問い合わせの際に便利です。

型式		
機体番号	No.	
購入年月日	年 月 日	
購入店名	社名：	担当者：
	住所：	電話：
設置業者	社名：	担当者：
	住所：	電話：
故障日・状況	年 月 日 状況：	



会社ホームページはこちら
<https://bishamon.co.jp/>



本社	〒444-1394 愛知県高浜市本郷町4-3-21	TEL.0566-53-1126 FAX.0566-53-1844
東京	〒146-0083 東京都大田区千鳥2-2-12	TEL.03-3759-9722 FAX.03-3759-9723
大阪	〒537-0002 大阪府大阪市東成区深江南2-3-22	TEL.06-6747-7617 FAX.06-6747-7618

その他営業所 | ホームページをご確認ください。

●ご注文・納期・価格のお問合せ先

本社営業部

✉ sales@bishamon.co.jp

☎ 0566-53-1126

📠 0566-53-1844

●技術的なお問合せ先

カスタマーサポート

✉ support@bishamon.co.jp

☎ 0566-53-2281

📠 0566-53-1617